

■米国：NRC、米国初となる原子炉 80 年運転ライセンスを発給

米国原子力規制委員会（NRC）は 2019 年 12 月 5 日、フロリダ・パワー&ライト社が申請中であったターキーポイント原子力発電所 3、4 号機（PWR、76 万 kW×2 基、フロリダ州）の 2 回目の運転ライセンス（20 年延長）を発給したと発表した。NRC が 80 年運転を認めたのは本件が初である。これにより、3 号機は 2052 年まで、4 号機は 2053 年まで運転可能となる。現在、2 回目の運転ライセンス更新は、ターキーポイント 3、4 号機の他に、エクセロン社のピーチボトム 2、3 号機（BWR、118 万 kW×2 基、ペンシルバニア州）、およびドミニオン社のサリー 1、2 号機（PWR、88 万 kW×2 基、バージニア州）で審査中である。